

茨城大学

2010年理学部第2問

2 p を $0 < p < 1$ を満たす有理数の定数とし、関数 $f(x)$ を $f(x) = |x|^p$ と定める。以下の各間に答えよ。

- (1) 曲線 $y = f(x)$ の概形を描け。
- (2) a を 0 でない実数の定数とするとき、点 $(a, f(a))$ における曲線 $y = f(x)$ の接線の方程式を求めよ。また、接線と x 軸の交点の x 座標を求めよ。
- (3) 数列 $\{a_n\}$ を次のように定める： $a_1 = 1$ とし、 $n \geq 2$ のとき a_n を点 $(a_{n-1}, f(a_{n-1}))$ における曲線 $y = f(x)$ の接線と x 軸との交点の x 座標とする。このとき一般項 a_n を n と p を用いて表せ。
- (4) (3) で求めた数列 $\{a_n\}$ について、点 $(a_n, f(a_n))$ における曲線 $y = f(x)$ の接線と、 x 軸、および直線 $x = a_n$ とで囲まれた部分の面積を T_n とする。 T_n を n と p を用いて表せ。
- (5) (4) の T_n ($n = 1, 2, 3, \dots$) について、無限級数 $T_1 + T_2 + T_3 + \dots$ が収束する p の範囲を求めよ。また、収束するときの無限級数の値を求めよ。